

科目名	子どもの保健（特例）	単位数	コース	期
		1	幼・保	第1期
担当教員	内海 みよ子			
到達目標	<p>子どもの健全育成のために、現在の社会環境・子育て状況を把握し、教育者として誠実に対応していくことが保育現場に求められている。そのために、成長発達の著しい乳幼児期にある子どもの発達段階を理解し、それぞれの段階に応じた身体的発達、情緒的発達、社会的発達の特徴を知り、それを育むかわり方を学ぶ。また、子どもに多い疾病を理解し、予防方法や援助方法を学び、異常の早期発見や対処方法などについても学ぶ。</p> <p>安全な保育環境や衛生環境について知り、保育現場で実践できるよう理解を深める。緊急事態発生時（事故・災害・感染症発症など）の対応策や地域との連携方法を知ること、家庭への保健指導や子育て支援などの能力を高める。</p>			
概要	<p>保育に従事するものとして必要な子どもの保健についての知識を深めることを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの健康状態の把握方法と主な疾病の特徴及び適切な対応方法を理解する。 2. 子どもの生活環境と精神保健・子どもの心の健康とその課題を学ぶ。 3. 子どもの疾病及び体調不良時の特徴と対応、障害をもつ子どもへの対応について学ぶ。 4. 健康の保持・増進のための保育環境整備と保健の取り組みについて理解する。 5. 子育て支援を視野に入れた母子保健対策と保育の取り組みについて理解する。 6. 保育現場における衛生管理の実践を理解する。 7. 保育現場における事故防止及び安全対策並びに危機管理について学ぶ。 			
教科書	子どもの保健 巷野 悟郎 編 診断と治療社			
参考書	佐藤益子編著「子どもの保健1」みなみ書房、2014. なし			
レポートの書き方	<p>第1期レポート課題のうち1、2、3から2つ、4の①～⑩から3つを選択して作成してください。教科書や参考書をよく読み、また、必要であれば最新の情報も加え取り組んでください。前半の課題に対しては、教科書や参考書から発育・発達の段階別の特徴を統合的にわかりやすくまとめられているかを評価します。また、必要であれば最新の情報も加え取り組んでください。後半の課題に対しては、対応の根拠が示されているか、また、園としての対応や責任、保護者への対応、保健所への対応、予防策など具体的に書かれているかを評価します。より具体的に保育現場で活用や実践する時の根拠となるようまとめてください。</p>			
試験対策	第1期のレポート課題の中から出題します。			
成績評価の方法	科目修得試験によって評価する。			

第1期レポート課題	<p>乳児期・幼児期前期・幼児期後期にある子どもの発育・発達について下記の項目に沿って述べなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. それぞれの時期の身体的発達・生理機能発達・社会性の発達の特徴とそれに応じた保育のポイントについてまとめなさい。 2. それぞれの時期に起こりやすい不慮の事故についてあげ、対策を述べなさい。 3. 感染対策として、この時期に実施される予防接種について調べ、2014年版 教科書モデルにスケジュールを立てなさい。 4. 下記の状況時の対応についてまとめなさい。 <ol style="list-style-type: none"> ①3歳児がぐったりし、顔面が紅潮している。 ②喘息の既往のある子が、運動会の練習時喘息発作を起こした。 ③アトピー性皮膚炎で食事制限（卵製品）のある子が、誤って隣の子の食事（卵入り）を食べた。 ④先天性疾患で、下肢の運動不全がある子で膝下（かかと固定のため）装具を着用している。 ⑤午後になり災害警報（光化学スモッグ）が発令された。 ⑥脳性まひのため、固形物の嚥下が困難な子の食事場面の対応。 ⑦ある園児がインフルエンザに罹患した。 ⑧嘔吐・下痢が多くの子に出現し、食中毒との診断を受けた。 ⑨登園している3歳児の衣服の汚れや皮膚の状態などからネグレクトを疑った場合の対応。 ⑩プール遊び中、溺れている子を発見した場合の対応。
第2期レポート課題	